

第15回CRC研修会のご案内

「第15回CRC研修会」を下記の通りオンラインにて開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。本研修会は、道内全域はもとより道外へも開催をご案内し、現在ご活躍中のCRCをはじめ、治験に携わっている方々を広く対象としています。

時節柄ご多忙中とは存じますが、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、本研修会につきましては、日本臨床薬理学会認定研修会として申請していることを申し添えます。

記

【日時】令和5年3月18日(土) 13:00～17:00

【開催方法】オンライン開催 (Zoom ウェビナー)

【参加費】無料

【定員】1,000名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

【申込方法】下記 URL もしくは QR コードよりお申し込みください。

<https://bit.ly/3ZSg9ea>

(ウェビナーID 859 3493 7270 パスコード 203759)

※はじめて Zoom をご利用される場合は事前に

ダウンロード・インストールをお願いいたします。



【お問合せ先】札幌市医師会 臨床試験ネットワーク支援センター (担当: 中山)
TEL: 011-611-4181 / E-mail: chicken@spmed.or.jp

【プログラム】

- | | |
|-------------|---|
| 13:00 | 開会 |
| 13:00～14:00 | 講演①「治験関連文書の電子化を取り巻く環境の変化と今後の展望」
アガサ株式会社 代表取締役社長 鎌倉 千恵美 氏 |
| 14:00～15:00 | 講演②「当院の治験関連文書におけるDX化
～新たな運用構築による品質と業務効率の向上を目指して～」
北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構
臨床研究開発センター CRC 神宮 真希 氏 |
| 15:00～16:00 | 講演③「臨床研究の倫理と規制～歴史による変遷と昨今の動き～」
富山大学 学術研究部医学系 特命教授
富山大学附属病院 臨床研究管理センター 副センター長 寺元 剛 氏 |
| 16:00～17:00 | 講演④「市販後育薬を見据えた開発 (市販後データ収集・条件変更も見据えた
創薬で考えるべきこと)」
厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課 課長 中井 清人 氏 |
| 17:00 | 閉会 |

* 日本臨床薬理学会認定研修会として「4時間以上」受講された方には、後日参加証明書をお送りいたします。受講確認は Zoom への入室・退出ログの時間で確認いたします。

主催: 札幌市医師会